

2006年2月14日

【ニュースリリース】



アイドック株式会社

アイドックのデジタル著作権管理システム「KeyringPDF」を 電子書籍販売サイト【ビットウェイ・ブックス】が採用

～2月14日よりKeyringPDF版サービス開始～

アイドック株式会社(東京都品川区、代表取締役 成井秀樹、以下アイドック)は、2月14日より、株式会社ビットウェイ(東京都台東区、代表取締役社長 小林泰、以下ビットウェイ)の運営する電子書籍販売サイト【ビットウェイ・ブックス <http://books.bitway.ne.jp>】において、アイドックが開発したデジタル著作権管理(DRM)*1システム「KeyringPDF」の提供を開始しました。

【ビットウェイ・ブックス】では、これまでアドビシステムズ社の Adobe Content Server(R)を使用して、eBook版電子書籍の販売を行ってきましたが、同システムのサポート終了に伴い、KeyringPDFの採用を決定したものです。

KeyringPDFは、既に多くの電子書籍販売サイトで採用されている、PDFファイルのDRMシステムです。利用者は煩雑なアクティベーション等の作業を行う必要がなく、「KeyringPDFクライアント」をインストールするだけで、Adobe Reader(R)でコンテンツを閲覧することができます。今回の移行は単なる配信システムの代替にとどまらず、ビットウェイ利用者の利便性を向上させるとともに、電子書籍の売り上げ増加を目指すものです。

アイドックとビットウェイは、今後も新しいシステム開発とサービス向上に努め、電子書籍マーケットの発展に寄与したいと考えております。

*1 デジタル著作権管理(Digital Rights Management=DRM)

文書、画像、音楽、動画等のデジタルコンテンツをインターネットを通じて配布する際に、ファイルの暗号化、ユーザーの認証、視聴回数や複製の制限機能等を付加することによって、不正コピーや無許諾の閲覧を防止し、デジタルコンテンツの著作権を保護すること。

■KeyringPDF方式とは

PDFフォーマットで作成された電子書籍を128ビットの鍵で暗号化し、その鍵をアイドックが開発した独自のシステムで購入者に配布することによって電子書籍の閲覧をコントロールします。サーバーによって常に閲覧がコントロールされるため、コンテンツの不正コピーや無許可閲覧を防止します。売り切りの電子書籍販売だけでなく、レンタル方式や期間購読方式など、新しい形態の電子書籍ビジネスを可能にします。

■KeyringPDFの機能、特徴

～堅固なデジタル著作権保護(DRM)システム=不正コピー、無許諾閲覧を防止～

- KeyringPDFにより販売(配信)されたコンテンツは、コンテンツを最初に閲覧したPCでのみ閲覧を続ける事ができます。コンテンツファイル自体はコピー可能ですが、他のPCで閲覧することはできません。

- 配信側が下記の項目を任意に設定し、ユーザー(顧客)の閲覧を制限する事が可能です。
 - －閲覧期限
 - －閲覧回数
 - －印刷回数
 - －オフライン閲覧時間
- その他、下記の機能、サービスが利用できます。
 - －PrintScreen の抑制
 - －PC のクラッシュ等に備えたバックアップ・リストア機能
 - －クライアントソフトの自動アップデート機能
 - －「KeyringPDF」コンテンツを管理するライブラリソフト「キーリングライブラリ」

【アイドック株式会社 会社概要】

所在地 東京都品川区西五反田 7-13-6 SDI 五反田ビル 10F 〒141-0031
設立 1999 年 7 月
資本金 3,000 万円
代表者 代表取締役 成井 秀樹
事業内容 プリンタソフトウェアの開発および販売、Web 上デジタルコンテンツの著作権保護システムの開発および販売。
URL <http://www.idoc.co.jp>

【株式会社ビットウェイ 会社概要】

所在地 東京都台東区台東 1-5-1 〒110-0016
設立 2005 年 10 月
資本金 5 億 2,200 万円
代表者 代表取締役社長 小林 泰
事業内容 デジタルコンテンツの仲介によるキャリアおよびポータルサイトからの収益事業
URL <http://www.bitway.co.jp>